

## テクニカルデータシート

## Sustatron® PPS MOD

## 製品の特徴

- 高い硬度と剛性
- 非常に高い荷重たわみ温度
- 非常に優れた耐薬品性

## 製品の用途例

- 機械工学
- マテリアルハンドリング業界
- 包装産業

|                      | 試験法               | 単位                   | 数値               |
|----------------------|-------------------|----------------------|------------------|
| <b>一般的物性</b>         |                   |                      |                  |
| 密度                   | DIN EN ISO 1183-1 | g / cm <sup>3</sup>  | 1,38             |
| 吸水率                  | DIN EN ISO 62     | %                    | 0,0              |
| 燃焼性 (厚み 3 mm / 6 mm) | UL 94             |                      | V0 / V0          |
| <b>機械的物性</b>         |                   |                      |                  |
| 引張降伏応力               | DIN EN ISO 527    | MPa                  | 50               |
| 引張破壊伸び               | DIN EN ISO 527    | %                    | 4                |
| 引張弾性率                | DIN EN ISO 527    | MPa                  | 3000             |
| ノッチ付き衝撃耐性            | DIN EN ISO 179    | kJ / m <sup>2</sup>  | 5,0              |
| ショア硬度                | DIN EN ISO 868    | scale D              | 77               |
| <b>熱的物性</b>          |                   |                      |                  |
| 融点                   | ISO 11357-3       | °C                   | 285              |
| 線膨張係数                | DIN 53752         | 10 <sup>-6</sup> / K | 50               |
| 使用温度 (長期)            | Average           | °C                   | -20 ... 220      |
| 使用温度 (短期、最大)         | Average           | °C                   | 260              |
| <b>電気的物性</b>         |                   |                      |                  |
| 体積固有抵抗               | DIN EN 62631-3-1  | Ω * cm               | 10 <sup>16</sup> |
| 表面固有抵抗               | DIN EN 62631-3-2  | Ω                    | 10 <sup>13</sup> |

使用温度(短期,最大)は、機械的負荷の無い状態で1-2時間使用可能な温度です。使用温度(長期)は、経時による樹脂の酸化で生じる機械的特性が低下する温度です。これは最低5000 時間放置し、引張強度が初期値(室温で測定)に比べ50%低下する温度です。これらの数値は高温時の機械的物性には言及していません。肉厚部品は、高温により表面のみが酸化の影響を受けます。酸化防止剤添加により、表面の酸化防止を行うことは可能です。いずれの場合も肉厚部品の内部は影響を受けません。使用下限温度は、樹脂が受けるストレスの要因や使用中の衝撃等により異なります。記載の温度は、衝撃ストレスを最小限にした状態を想定しています。電気的特性はナチュラル色、乾燥サンプルを用いて測定しています。顔料(特に黒色)や水分を含む場合には、電気特性に明確な差が出ることがあります。記載の数値は、定期的な試験で取得したデータの平均値です。試験はDIN EN15860に基づいています。これらの数値は弊社製品に関する情報提供のためのものであり、お客様が樹脂選定の際に参考にして頂く情報です。ただし、これらは特定の物性を法的に保証したり、特定の用途への使用の適正を保証したりするものではありません。中間素材の物性はサンプルの寸法と結晶化の度合い(顔料成分の核形成等)によるため、実際の物性は記載された数値と異なることがあります。この資料は翻訳された参考資料であり、原本と内容が異なることがあります。ご要望によりオリジナル文書を提出させていただきます。ロシュリングインダストリアルジャパン株式会社 〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜3-19-5 新横浜第二センタービル8F Tel: 045-470-2351 Fax: 045-475-5554 infojapan@roechling-plastics.com www.roechling-industrial.com/jp/